

2009年(平成21年)8月3日 月曜日

緊張した面持ちで取材する子どもたち(京都市中京区)



夷川、寺町通の今昔テーマ

小中生熱心に新聞作り

京都市などの小中学生7人が京都市中京区で「夷川通りと寺町通りの今と昔」をテーマにした新聞作りに取り組んでいる。

家具店など取材

NPO法人(特定非営利活動法人)のアン・トレプレナーシップ開発センターが、自分で課題を見つけて解決する力を育てようと、1日から3日間の日程で開いている。

初日は、児童たちがテーマ選びや取材の内容や計画を決めたほか、取材の方法について緊張した面持ちで尋ねていた。

2日目は、1日に考えたテーマをもとに、中京区の夷川通と寺町通で家具店や服飾店など7店を訪問して取材を完成させる」と張り切っていた。児童たちは取材をもとに最終日に新聞を2部完成させる。

京極小5年味方かずん(10)「上京区」は「うまく話を聞き出せるときはうれしかった。明日は頑張って新聞を完成させる」と張り切っていた。児童たちは取材をもとに最終日に新聞を2部完成させる。

(広瀬一隆)